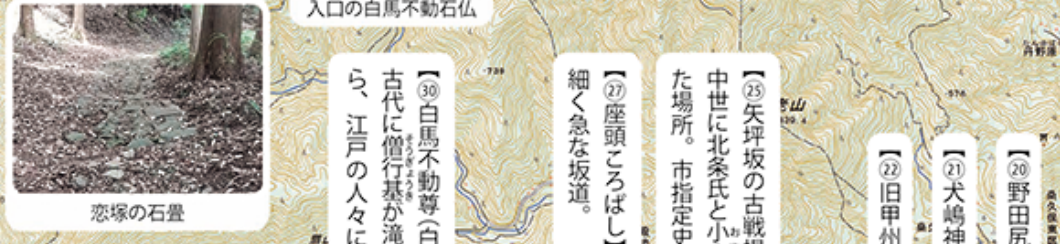


甲州街道往来図 (上野原市域)

凡例

- 甲州街道
- 中央自動車道
- 河川



【30】白馬不動尊(白滝不動)
古代に僧行基が滝に打たれた伝承から、江戸の人々にも影響を与えた。

【27】座頭ころばし
細く急な坂道。

【25】矢坪坂の古戦場
中世に北条氏と小山田氏が激突した場所。市指定史跡

【22】旧甲州街道

【21】犬嶋神社

【20】野田尻宿

【18】芭蕉句碑

【18】長峰砦の碑

【15】日野の富士塚
富士山頂が望める富士信仰の塚。墳丘の一部が欠ける。

【8】保福寺(月見寺)
山門に松尾芭蕉の句碑がある。

【7】上野原宿
狢瘡神社の裏に一里塚が残る。市指定文化財

【5】塚場(一里塚)

【4】諏訪神社
拝殿の額東に「古郡神社」とあり、古代の古郡郷の遺称と想定される。

【2】諏訪番所跡
境川番所とも言われた。江戸時代後期には甲斐国から出る女性の取り締まりが厳しかった。市指定史跡

【34】恋塚の石畳
往時の風情が残る石畳。

【33】恋塚宿
犬目宿の馬宿と言われる。

【31】大目峠
眺望が抜群に良い峠。ここからの眺めを描いた葛飾北斎・歌川広重の富士山の錦絵が有名。

【29】大目宿
昭和四五年の大火で古い宿場は焼失した。

【28】大目の兵助の墓
天保騒動の首謀者の一人。

【26】西ノ原古墳
七世紀の築造。石室は埋設保存。説明板が立っている。市指定史跡

【24】荻野一里塚跡

【23】荻野の富士講碑

【19】諏訪神社

【17】大柗観音堂(吾妻神社)
石段には矢穴がある。千手観音菩薩坐像と大日如来坐像は市指定文化財

【16】大柗宿発祥の地の碑
鶴川宿と野田尻宿の間宿。

【14】大柗一里塚跡
市指定文化財

【13】鶴川の積石塚

【12】鶴川神社

【11】鶴川宿

【10】鶴川の渡し

【9】木食白道上人加持水井碑

【6】牛倉神社
かつて古郡幸燈明神として祀られる。

【3】狐原遺跡
諏訪地区の古墳時代から古代の大規模な遺跡。「山」の焼き印が出土。

【1】境沢(境沢橋)
相模と甲斐の国境。古代甲相国境の裁定地か。

【32】恋塚一里塚
県内で唯一、一里塚の形態が残る。県指定史跡

【28】大目の兵助の墓
天保騒動の首謀者の一人。

【26】西ノ原古墳
七世紀の築造。石室は埋設保存。説明板が立っている。市指定史跡

【24】荻野一里塚跡

【23】荻野の富士講碑

【19】諏訪神社

【17】大柗観音堂(吾妻神社)
石段には矢穴がある。千手観音菩薩坐像と大日如来坐像は市指定文化財

【16】大柗宿発祥の地の碑
鶴川宿と野田尻宿の間宿。

【14】大柗一里塚跡
市指定文化財

【13】鶴川の積石塚

【12】鶴川神社

【11】鶴川宿

【10】鶴川の渡し

【9】木食白道上人加持水井碑

【6】牛倉神社
かつて古郡幸燈明神として祀られる。

【3】狐原遺跡
諏訪地区の古墳時代から古代の大規模な遺跡。「山」の焼き印が出土。

【1】境沢(境沢橋)
相模と甲斐の国境。古代甲相国境の裁定地か。



絵師歌川広重は甲府へ旅をしている間、『道中日記』を書き残しており、一人旅を楽しんでいる様子が、よくわかります。

広重の甲州道中記 その①

○野田尻から犬目宿
野田尻を立ち犬目にかかる。此坂道富士を見て行く。座頭ころばしという道あり。犬目峠の話。茶屋女夫江戸新橋者。だんご、にしめ、桂川白酒、ふじの甘酒、すみざけ、みりんなどを売る。見世少々きれいなり。『山梨県立博物館調査研究報告3』より



【2】諏訪番所跡
境川番所とも言われた。江戸時代後期には甲斐国から出る女性の取り締まりが厳しかった。市指定史跡

【4】諏訪神社
拝殿の額東に「古郡神社」とあり、古代の古郡郷の遺称と想定される。

【5】塚場(一里塚)

【7】上野原宿
狢瘡神社の裏に一里塚が残る。市指定文化財

【6】牛倉神社
かつて古郡幸燈明神として祀られる。

【3】狐原遺跡
諏訪地区の古墳時代から古代の大規模な遺跡。「山」の焼き印が出土。

【1】境沢(境沢橋)
相模と甲斐の国境。古代甲相国境の裁定地か。

【3】狐原遺跡
諏訪地区の古墳時代から古代の大規模な遺跡。「山」の焼き印が出土。

【1】境沢(境沢橋)
相模と甲斐の国境。古代甲相国境の裁定地か。



※ウォーキングをする際は、マナーを守って見学して下さい。